

平成30年度 第4回板倉区地域協議会 次第

日時：平成30年6月28日(木)
午後6時から

場所：板倉コミュニティプラザ
201、202会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 所長あいさつ

4 報 告

- ・板倉区の小学校の統合に向けたスケジュール（案）について（当日配布）

- ・次期総合公共交通計画の策定について

資料1

5 協 議

- (1) 地域協議会委員視察研修について

資料2

- (2) その他

6 そ の 他

- ・地域活動支援事業提案書の修正について
- ・地域活動支援事業の2次募集について

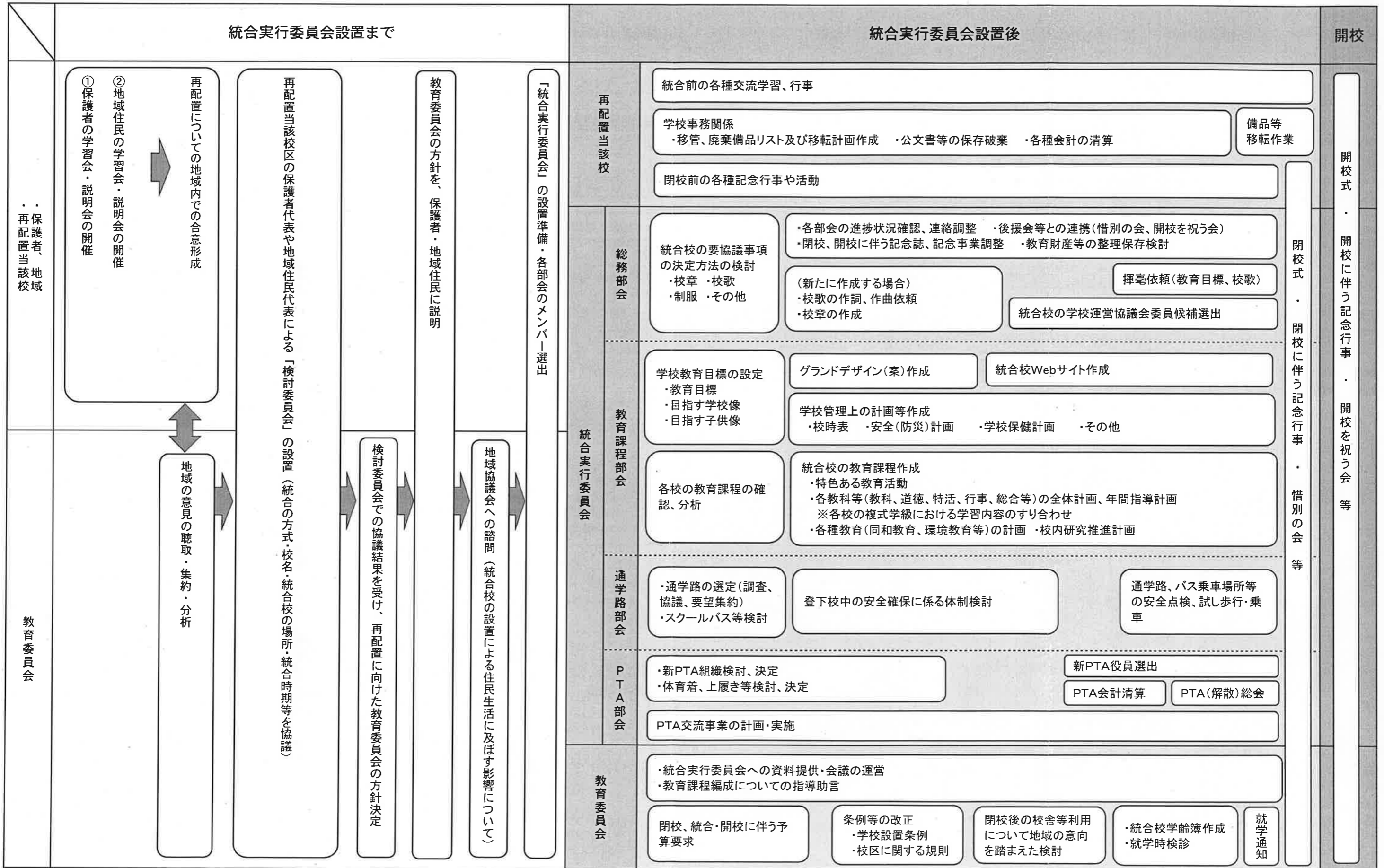
資料3

7 閉 会

- ・次回 7月19日（木）午後6時～ 第5回板倉区地域協議会
板倉コミュニティプラザ 201、202会議室

※閉会后、地域活動支援事業の検証・検討等について意見交換を行います。（非公開）

小学校の再配置に関する一般的なスケジュール

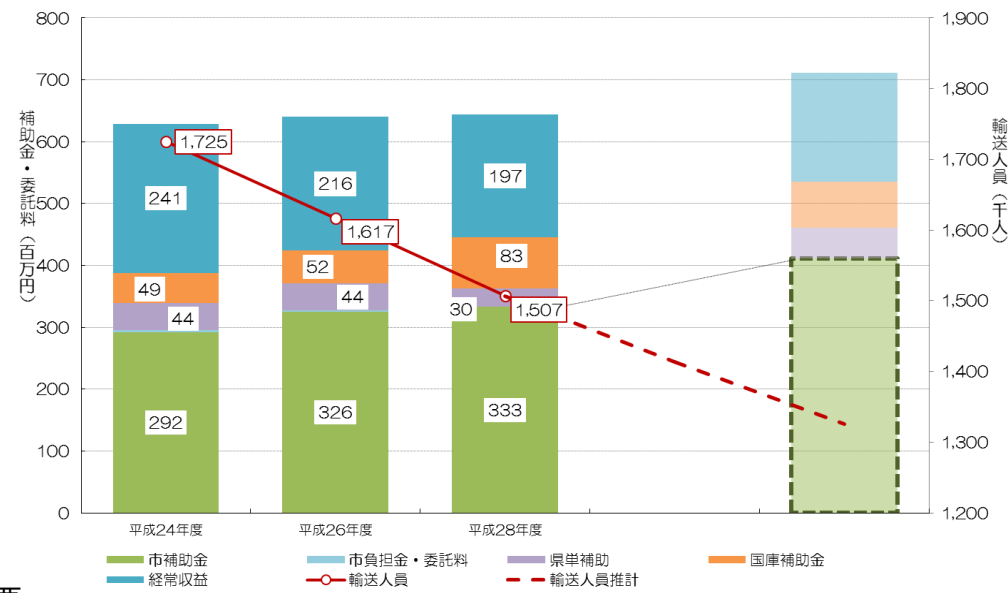


次期総合公共交通計画の策定について

1 計画策定の目的

- ・高齢化の進行や運転免許返納者の増加に伴い、これまで以上にきめ細かな公共交通を求める機運が高まっており、住民の需要を的確に捉え、利用しやすく、「乗ってもらえる」公共交通を再構築する必要がある。
- ・一方、少子化や人口減少、自家用車の普及が進む中、公共交通の利用者は減少傾向にあり、安定的な運行を維持するための市の財政負担は年々増大していることから、将来にわたって持続可能な公共交通を確保する必要がある。

■路線バス輸送人員並びに収入及び補助金の推移



2 計画の概要

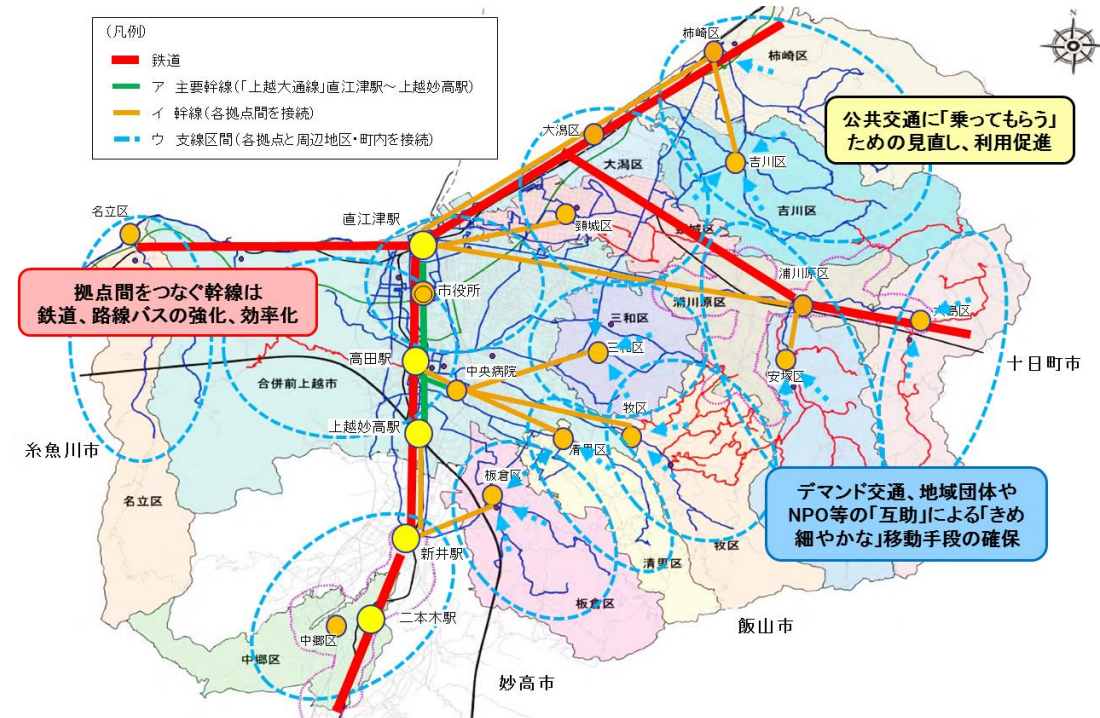
- (1) 計画区域 上越市全域
- (2) 計画期間 中間見直しを含め、平成 32 年度から 8 年から 10 年程度を想定
- (3) 公共交通ネットワークのイメージ

- ・バス路線を、基幹となる「主要幹線」、駅と各区をつなぐ「幹線」、地域内のきめ細やかな移動手段を確保する「支線」に役割分担し、役割に応じた本数、ダイヤ等を設定
- ・従来のバスに限らず、利用頻度や人数などに応じ、より小型の車両による「乗合タクシー」や、地域住民のボランティアによる「互助・自助」による移送など、きめ細かで使いやすく、効率的な運行形態を設定
- ・公共交通の維持が困難となっている現状を共有し、住民の参加による検討

3 策定スケジュール

	市全体の検討	各地域における検討
～H30年 8月	・現行計画の評価、全市的な現状の把握 (市民アンケート、乗降調査等)	・各地域の現状の把握 (懇話会、地域の団体との意見交換等)
～H31年 2月	・地域公共交通網の見直し	・地域の再編案の検討、住民との協議等
3月	・計画の骨子完成	
～11月	・計画案の作成	・各地域の再編案の検討、合意形成
～H32年 2月	・計画案の完成、パブリックコメント	
3月	・計画の策定	

■公共交通ネットワークのイメージ



■支線における運行形態のイメージ

1人当たり利用頻度	利用人数/便				運行形態【市の支援】		運行本数
	多い	少ない	10人以上	4～9人	2～3人	1人	
○		○	○			定時	多い
	○					デマンド	
○				○		定時	少ない
					○	デマンド	
	○					デマンド	

運行形態【市の支援】

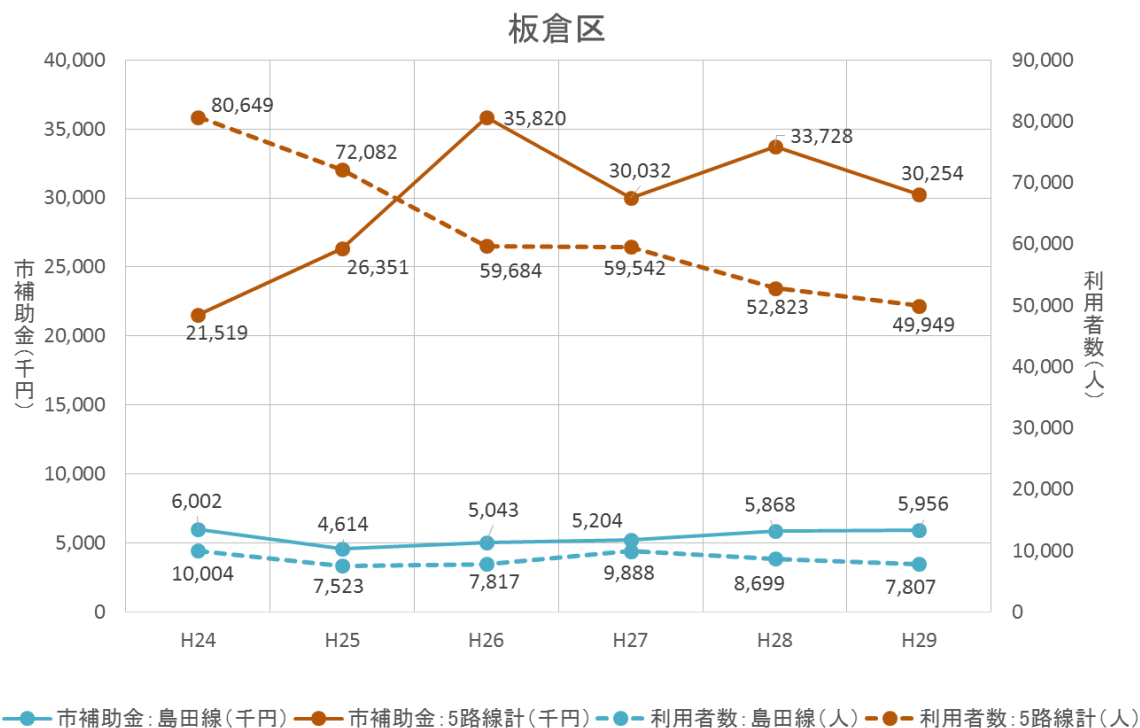
- 路線バス【運行補助】
- スクール混乗バス【市営】
- 乗合タクシー【運行補助】
- 自家用有償旅客運送【運行補助】
- 互助・自助による移送【車両維持費支援】
- 相乗りタクシー【運賃補助 週3回】
- 通院・買い物タクシー【運賃補助 週1回】

■移動手段の例

移動手段	内容
スクール混乗バス	・小中学生のスクールバスに、一般利用者也乗車 ※当市5区で運行
乗合タクシー	・タクシーやジャンボタクシーの車両を使用し、バスのように利用者を乗り合いで輸送 ※中郷区で運行
NPO等による輸送	・公共交通がない地域において、NPO 法人や町内会等が、白ナンバーの自家用車でバスを運行 ※妙高市、長岡市、魚沼市で事例あり
民間企業等が運営する循環バス	・商店街などがバス会社へ委託などによりバスを運行 ※高松市丸亀町商店街振興組合「まちバス」
互助・自助による輸送	・地域の自治会やNPO 法人が、自ら運行ルートやダイヤを決め、地域の助け合いで利用者を輸送 ※新潟市「住民バス」
タクシーの運賃助成	・タクシーの運賃割引を受けることができる利用券を配付 (相乗りは割引率が高い) ※前橋市で実施

板倉区的主要路線バスの状況

1 利用者数と市補助金の推移



※5 路線 上関田線 板倉中学校～板倉コミュニティプラザ～上関田
 山寺薬師線 板倉中学校～板倉コミュニティプラザ～山寺薬師
 菰立線 板倉中学校～板倉コミュニティプラザ～菰立
 三針線 板倉コミュニティプラザ～下稲塚～清里区総合事務所前
 新井・板倉線 けいなん病院～新井バスターミナル～板倉コミュニティプラザ

2 収支状況

島田線
5 路線平均
(1 日 10 便)
(1 日計 73 便)

1 便につき、 2. 3 人 3. 0 人 が利用しています。

平日 1 日の運行で、 約 3 万 4 千円 約 1 7 万円 の赤字が発生しています。

赤字の解消には、1 便 1 2 人 1 3 人 が新たに利用する必要があります。

(千円)

H29年度	島田線	5路線計	合計
収 入	2,175	8,883	11,058
支 出	13,727	48,400	62,128
欠 損	▲ 11,552	▲ 39,517	▲ 51,069
国 県 補 助 金	5,596	3,310	8,906
市 補 助 金	5,956	30,254	36,210
収 支 率	15.8%	18.4%	17.8%

視察研修についての要望調査

資料2

(報告期限：7月19日(木)まで)

委員名：

1 視察研修のご希望の日程についてご記入ください
月 (上 ・ 中 ・ 下)

2 視察希望についてご記入ください

番号	テーマ	視察先	研修内容
	(例) 移住促進	(例) 妙高市 クラインガルデン	(例) ・滞在型市民農園の概要、課題等について ・利用者と地域住民との交流について
1			
2			
3			

3 過去の視察地 (参考)

年度	視察先	研修内容
平成29年度	市内施設	新クリーンセンター及び板倉区関係施設(上江用水路、鴨井家)の視察
平成28年度	十日町市	住み開きの古民家「ギルドハウス十日町」、体験交流ハウス「ハチャネ」の視察
平成27年度	十日町市大地の芸術祭事務局	大地の芸術祭による地域活性化について
	浦川原区総合事務所	浦川原区の小学校の在り方について
平成26年度	長野県飯縄町役場	iバス事業(新公共交通システム)について
	長野県飯山市役所	移住促進施策・空き家を活用した取組について
平成25年度	上越市大島区板山	中山間地の移住支援について
	小千谷市役所	自主防災活動の取組について
平成24年度	区内研修	公の施設の再配置対象、地域活動支援事業対象現場
	市内施設	新幹線新駅等の市の主要プロジェクトの視察

平成 30 年度地域活動支援事業 事業提案書修正 新旧対照表

事業実施団体に、地域協議会からの採択の条件のとおり事業提案書類を修正するよう依頼し、事業実施団体から下記のとおり修正の報告がありました。

5. 地域に残る伝説の紙芝居作成と情報保存事業

〈採択の条件〉

過去に作成した作品も含め、紙芝居だけの貸出しも行っていることを住民に対しPRすることを検討し、再度事業計画を作成のうえ、事業を実施すること。

頁	箇所	修正前	修正後
2	(4) 事業の内容及び実施方法	<p>2) 事業の内容</p> <p>会の発足当初は「猿又川」と「座頭穴」の 2 作品しかなく、上演しても前に見たことがある等の意見が多数あったため、平成 24 年度に当支援事業の採択を受け「よもしろうの滝」「えしんさま」「かえるとあめ」を、平成 26 年度にも当支援事業の採択を受け「夜泣き地蔵」「人柱供養堂」の 2 作品を作成いたしました。また地滑り関連で交流のある妙高市西野谷地区の依頼を受け 1 作品を作成いたしました。</p> <p>今回の作成題目につきましては、遠くは沖縄宮古島の地で活躍され生誕 150 周年を迎えられた地元稲増出身の「中村十作」翁と、地元黒倉山真下にある神秘の「宇婆ヶ池」を考えております。地元の昔話だけではなく板倉区内の偉人にも照準を併せていくことも大切なことだと考えております。</p> <hr/> <hr/> <hr/>	<p>2) 事業の内容</p> <p>会の発足当初は「猿又川」と「座頭穴」の 2 作品しかなく、上演しても前に見たことがある等の意見が多数あったため、平成 24 年度に当支援事業の採択を受け「よもしろうの滝」「えしんさま」「かえるとあめ」を、平成 26 年度にも当支援事業の採択を受け「夜泣き地蔵」「人柱供養堂」の 2 作品を作成いたしました。また地滑り関連で交流のある妙高市西野谷地区の依頼を受け 1 作品を作成いたしました。</p> <p>今回の作成題目につきましては、遠くは沖縄宮古島の地で活躍され生誕 150 周年を迎えられた地元稲増出身の「中村十作」翁と、地元黒倉山真下にある神秘の「宇婆ヶ池」を考えております。地元の昔話だけではなく板倉区内の偉人にも照準を併せていくことも大切なことだと考えております。</p> <p><u>また、これまでに作成した作品も含め、広く活用していただけるよう周知していきます。</u></p>

頁	箇所	修正前	修正後
3		<p>3)実施方法</p> <p>社会教育の一環として大人だけではなく、子供たちからも地域をより良く知り興味を持ってもらうということで、下絵と物語を大人が描き、色塗りを山部小学校の児童の皆さんにお願いしようと考えており、作成した「紙芝居」は山部小学校のみかぶり祭りで披露したいと思います。</p> <p>結果的には、その子供たちが大人になった時に、また後世に語り継いでもらうことが私達の願いでもあります。</p> <p>また情報をデジタル処理することによって、今後上映依頼があった際に広い会場においてもプロジェクターなどで、より多くの人たちからはっきり見ていただくことができます。</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>	<p>3)実施方法</p> <p>社会教育の一環として大人だけではなく、子供たちからも地域をより良く知り興味を持ってもらうということで、下絵と物語を大人が描き、色塗りを山部小学校の児童の皆さんにお願いしようと考えており、作成した「紙芝居」は山部小学校のみかぶり祭りで披露したいと思います。</p> <p>結果的には、その子供たちが大人になった時に、また後世に語り継いでもらうことが私達の願いでもあります。</p> <p>また情報をデジタル処理することによって、今後上映依頼があった際に広い会場においてもプロジェクターなどで、より多くの人たちからはっきり見ていただくことができます。</p> <p><u>今までの作品は代表と副代表の自宅に保管しており、依頼に応じて貸し出しもしていました。現状についても民生委員や野バラの会の皆様から年間を通じて活用いただいておりますが、今回の2作品の追加とデジタル化に合わせ、板倉区内の保育園、小中学校、町内会等に作品の紹介や活用及び貸出についての案内を送付し、紙芝居を活用してもらえるよう広く周知します。</u></p>
3	(5)事業の実施期間及び実施スケジュール	<p>平成30年10月</p> <p><u>カラーコピー、ラミネート加工</u></p> <p>平成30年11月</p> <p><u>山部小学校のみかぶり祭りで披露</u></p> <p>_____</p>	<p>平成30年10月</p> <p><u>山部小学校のみかぶり祭りで披露</u></p> <p>平成30年11月</p> <p><u>カラーコピー、ラミネート加工</u></p> <p><u>保育園、小中学校、町内会等へ案内の送付</u></p>

頁	箇所	修正前	修正後
3	(6) 次年度以降の活動の見直し	作成した「紙芝居」を前年同様保育園、小学校、福祉施設、老人クラブ、新井万内川サマーフェスティバル、板倉ふれあい祭り等、また民生委員や野バラの会の皆様にもお願いをして上演依頼のあった所には精力的に寺野地区の歴史、文化、そして板倉区内の偉人伝説を広めていきたいと思っております。	作成した「紙芝居」を前年同様保育園、小学校、福祉施設、老人クラブ、新井万内川サマーフェスティバル、板倉ふれあい祭り等、また民生委員や野バラの会の皆様にもお願いをして上演依頼のあった所には精力的に寺野地区の歴史、文化、そして板倉区内の偉人伝説を広めていきたいと思っております。 <u>補助事業で作成した大切な作品ですので、多くの方から活用していただくよう、引き続き板倉区内に広く周知を図ります。</u>

7. 寺野地区の魅力発信のための「積雪世界一」周知事業

〈採択の条件〉

事業名及び標柱・看板に、積雪量が「世界一」「日本一」であるという表記を入れなかったことを採択の条件とし、再度事業計画を作成のうえ、事業を実施すること。

頁	箇所	修正前	修正後
1	事業の名称	寺野地区の魅力発信のための「積雪世界一」周知事業	豪雪地・上越市寺野地区の積雪記録 8.18m 周知事業
2	(2) 事業の目的及び期待する効果	寺野地区の柄山集落は <u>人が暮らす土地における積雪量</u> として、1927年(昭和2年)2月13日に <u>世界一の8m18cm</u> という <u>世界記録</u> があります。 (中略) また、パークみよし野内にも積雪モニメントがありますが、現在その由来を説明する看板等がないため、訪問者に「積雪世界一」を伝えることができていません。説明看板をたてることで、他の地域にはない板倉区の特徴を広く周知することが可能になります。	寺野地区の柄山集落は_____積雪量として、1927年(昭和2年)2月13日に_____8m18cmという_____記録があります。 (中略) また、パークみよし野内にも積雪モニメントがありますが、現在その由来を説明する看板等がないため、訪問者に_____伝えることができていません。説明看板をたてることで、他の地域にはない板倉区の特徴を広く周知することが可能になります。

頁	箇所	修正前	修正後
2	(3) 採択の方針との整合	事業内容は歴史、文化を継承していきたいと考え事業に取り組むものであり、板倉区採択方針の板倉区の歴史、文化を伝承する事業に該当します。 <u>人が暮らす土地の降雪世界一記録</u> を後世に伝えていきたい。	事業内容は歴史、文化を継承していきたいと考え事業に取り組むものであり、板倉区採択方針の板倉区の歴史、文化を伝承する事業に該当します。 _____記録を後世に伝えていきたい。

8. 箕冠城址公園観光・美化事業

〈採択の条件〉

講師料1万円は不要と考え、補助採択額は講師料を除いた202千円とする。

植栽する苗木の種類は「みつばつつじ」ではなく、旧板倉町の花である「山つつじ」に変えることを検討のうえ、再度事業計画を作成し、事業を実施すること。

頁	箇所	修正前	修正後
2	事業費等	事業費 <u>213</u> 千円 補助金希望額 <u>212</u> 千円	事業費 <u>203</u> 千円 補助金希望額 <u>202</u> 千円
3	(4) 事業内容及び実施方法	2 公園内に <u>みつばつつじ</u> を植栽する。	2 公園内に <u>山つつじ</u> を植栽する。
3	(5) 事業の実施期間及び実施スケジュール	9月～10月 <u>みつばつつじ</u> の苗木、堆肥等の準備 平成30年10月13日(土) <u>みつばつつじ</u> の植栽予定	9月～10月 <u>山つつじ</u> の苗木、堆肥等の準備 平成30年10月13日(土) <u>山つつじ</u> の植栽予定
4	ア 収入の部	地域活動支援事業費補助金 <u>212,000</u> 自主財源 <u>360</u> 合計 <u>212,360</u>	地域活動支援事業費補助金 <u>202,000</u> 自主財源 <u>144</u> 合計 <u>202,144</u>
	イ 支出の部	原材料費 <u>99,360</u> <u>みつばつつじ</u> 苗木 丈： <u>40</u> cm <u>@1,080×92本=99,360</u> 講師謝礼 <u>10,000</u> (尙)中部造園 社長 中部 勲 様 合計 <u>212,360</u>	原材料費 <u>99,144</u> <u>山つつじ</u> 苗木 丈： <u>50</u> cm <u>@918×108本=99,144</u> _____ _____ 合計 <u>202,144</u>
-	位置図	別紙のとおり	別紙のとおり

11. 栗沢桜の里づくり事業

〈採択の条件〉

栗沢桜の里が造園途中の段階であることから、看板の設置は時期尚早のため不要と考え、補助採択額は看板設置費用を除いた 930 千円とする。

頁	箇所	修正前	修正後
2	事業費等	事業費 <u>1,028</u> 千円 補助金希望額 <u>1,000</u> 千円	事業費 <u>933</u> 千円 補助金希望額 <u>930</u> 千円
3	(4) 事業の内容及び実施方法	2. 園内施設の設置 (1) 地域活動支援事業利用をお願いしたい事項 ① 花木維持管理用資材格納施設を設置 ② <u>案内板の設置</u> ③ <u>給水設備</u>	2. 園内施設の設置 (1) 地域活動支援事業利用をお願いしたい事項 ① 花木維持管理用資材格納施設を設置 ② _____ __給水設備
3	(5) 事業の実施期間及び実施スケジュール	30年7月 桜オーナーの募集キャンペーン、役員会（採択の場合、道路整備着手、格納庫、 <u>看板</u> 等の設置を予定。）	30年7月 桜オーナーの募集キャンペーン、役員会（採択の場合、道路整備着手、格納庫_____等の設置を予定。）
4	ア 収入の部	地域活動支援事業費補助金 <u>1,000,000</u> 自己資金 <u>27,028</u> 合計 <u>1,027,028</u>	地域活動支援事業費補助金 <u>930,000</u> 自己資金 <u>2,074</u> 合計 <u>932,074</u>
	イ 支出の部	<u>案内看板</u> <u>94,954</u> 合計 <u>1,027,028</u>	_____ 合計 <u>932,074</u>
-	位置図	別紙のとおり	別紙のとおり